

葛籠入湿地周辺の鳥類

早川 直美 (クリーンアップ砂川)・対馬 良一 (トトロのふるさと基金)

要旨

葛籠入湿地を含む樹林地で、ルートセンサス法で野鳥の観察をした。2025年2月から9月にかけて調査し、21科32種を記録した。恒常的に記録したのはコゲラ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラス、ガビチョウで、特に羽数が多かったのは、ハシブトガラス、シジュウカラ、ガビチョウであった。

キーワード：ルートセンサス；ヒヨドリ；シジュウカラ；ガビチョウ

はじめに

トトロの森51号地を含む葛籠入湿地は、砂川の支流稲荷川の源流に当たる。湿地は乾燥化が進み、水をたたえる部分は少ないがスゲ類やミゾソバなど種子をつける植物が多く、野鳥が周囲の梢を行き交い、湿地から飛び立つ姿も見られた。そこで、葛籠入湿地を含む「狭山丘陵いきものふれあいの里スポット3」の樹林地にコースを設け、ルートセンサス法により鳥類の種と数を記録した。調査期間は2025年2月から2025年9月である。当初季節ごとの調査を計画していたため3月は調査を見送ったが、その後、月1回定期的に行うこととした。今後も調査を継続するが、この約半年間の途中経過を報告する。また、この地域は、早稲田大学や複数の団体により詳細な野鳥調査が行われている。調査がまとまった際には、過去の資料も精査して結果を検討していきたい。

調査方法

調査地域は、狭山丘陵いきものふれあいの里スポット3（湿性植物の里）から和幸の森を通り狭山湖周囲道路を下る両側を含む樹林帯である。ルートはおもにスポット3の観察路を使用した。早稲田大学正門前の道路から脇に入り、看板前を起点とし、高木となったコナラ林の間を歩き、トトロの森64号地の階段を下りてトトロの森51号地の谷戸に入る。下流側の橋を渡り谷戸頭まで往復し、谷戸西側の観察路を和幸の森へ向かう。ここからは整備された雑木林と早稲田大学用地のアズマネザサの藪の間を歩き、突き当りを右に行くと散策路は広く刈り払われたのぼり道となる。左側は人の背以上のアズマネザサの藪で、地面を餌探しする野鳥の姿を見られる。早稲田大学用地を出て、狭山湖周囲道路に続く道路を下り、左に別所池の荒れた雑木林を見ながら樹林の終わりを終点とした。全行程1.5Kmである（図1）。

上記の定期センサスコースをとって、コースの左右各25m幅でその内側で確認できた種と羽数を記録した。羽数記録は2名の調査者の多い方の記録をとった。また、コース上を通過するものも含めたが、樹冠部とは関係のない高空を通過するものは除外した。

調査日は、2025年2月1日、4月6日、5月11日、6月7日、7月5日、8月9日、9月14日

である。

結果と考察

今回の調査で、この樹林地で確認された鳥類は、21科32種を記録した(表1)。恒常的な構成種はコゲラ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラス、ガビチョウで、表2鳥暦でも毎月確認できていることがわかる。羽数の多い種はハシブトガラス、シジュウカラ、ガビチョウであり、ルート上のどこでも記録できた。葛籠入湿地や別所池など水辺の近くを通るルートであったが、水鳥はほとんど確認できなかった。冬に観察できたカワラヒワやカシラダカは、湿地の枯草と樹木の梢を行き来していた。シジュウカラ科20.1%、メジロ科10.8%でコゲラを含め全体の約4割を占め、樹冠部でよく観察できた。

1998年に埼玉県環境生活部がおこなった狭山丘陵いきものふれあいの里スポット3の動植物調査と比較する(表3)と、恒常的な構成種であるコゲラ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラスが両方の調査に出現している。コジュケイ、ドバト、ガビチョウなど外来種は今回の調査で確認され、特にガビチョウはハシブトガラス、シジュウカラに次いで羽数が多く、13.9%を占めていることは大きな違いといえる。両方の調査とも水鳥が確認できないのは、開放された水面がほとんどなく、サギやカモは利用しにくいと考えられる。

7月20日に調査部会部員より、トトロの森51号地湿地内の流れ脇にクイナのようなコジュケイより小さい鳥類の確認情報があった。水面環境からクイナの可能性が残されている。また、9月14日のルートセンサス調査で、葛籠入湿地のコース上で白い羽根を拾ったが、精査の結果、サギ類ではなく、ドバトの可能性が高かった。今後の調査に期待したい。

参考文献

鳥630図鑑(2002)(財)日本鳥類保護連盟

狭山丘陵環境調査報告書(1998)埼玉県環境生活部自然保護課

砂川(2010)砂川流域ネットワーク(代表 椎葉迅)



図1 定期ルート

表1 記録種一覧(2025年2月～9月)

日本鳥類目録第8版に準ずる。

科	種名	2月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	%	備考
		2/1	4/6	5/11	6/7	7/5	8/9	9/14			*コース外、時間外で確認
キジ科	キジ		4						4	1.0%	
カッコウ科	ホトトギス			3	1	1			5	1.3%	
ハト科	キジバト			1		6	3	3	13	3.3%	
タカ科	ノスリ	1							1	0.3%	
カワセミ科	カワセミ									0.0%	1(6/7)
キツツキ科	コゲラ	2	4	2	1	6		2	17	4.4%	1(8/9)
	アオゲラ			1		2		1	4	1.0%	
カラス科	ハシボソガラス								0	0.0%	1(8/9)
	ハシブトガラス	3	6	6	6	15	20	3	59	15.2%	
シジュウカラ科	シジュウカラ	3	7	9	15	17	3	5	59	15.2%	
	ヤマガラ	2			1				3	0.8%	1(8/9)
	カラ類	1		3		3		5	12	3.1%	6(8/9)
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	11	14	3	3	5	1		37	9.5%	
ウグイス科	ウグイス	2	6	8	5	7	4	1	33	8.5%	
エナガ科	エナガ	3							3	0.8%	
メジロ科	メジロ	3	3	2	5	11		18	42	10.8%	3(8/9)
クイタダキ科	クイタダキ			1					1	0.3%	
ミソサザイ科	ミソサザイ					1			1	0.3%	
ムクドリ科	ムクドリ					1			1	0.3%	
ツグミ科	ツグミ		1						1	0.3%	
	ツグミ類	2							2	0.5%	シロハラ?
ヒタキ科	キビタキ			1		1			2	0.5%	1(6/7)
	ジョウビタキ			1					1	0.3%	
アトリ科	カワラヒワ	4	1						5	1.3%	
ホオジロ科	ホオジロ				1	1			2	0.5%	
	カシラダカ	8							8	2.1%	
	ミヤマホオジロ	1							1	0.3%	
	アオジ	1	2						3	0.8%	
	ホオジロ類		1						1	0.3%	
キジ科	コジュケイ						1	3	4	1.0%	
ハト科	ドバト							10	10	2.6%	
チメドリ科	ガビチョウ	4	7	7	14	14	2	6	54	13.9%	
	総計	51	52	44	51	84	31	54	367		

表 2 鳥暦(2025年2月~9月)

日本野鳥目録第8版に準ずる

種名	2月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	2月1日	4月6日	5月11日	6月7日	7月5日	8月9日	9月14日
キジ		■					
ホトギス			■	■	■		
キジバト			■	■	■	■	■
ノスリ	■						
カワセミ				▨			
コゲラ	■	■	■	■	■	■	■
アオゲラ				■	■		
ハシボソガラス						▨	
ハシブトガラス	■	■	■	■	■	■	■
ヤマガラ		■	■		■	■	
シジュウカラ	■	■	■	■	■	■	■
カラ類		■	■	■		■	
ヒヨドリ							■
ウグイス	■	■	■	■	■	■	■
エナガ		■	■				
メジロ	■	■	■	■	■	■	■
クイタダキ		■	■	■			
ミソサザイ					■	■	
ムクドリ					■		
ツグミ		■					
ツグミ類	■						
キビタキ			■	▨	■		
ジョウビタキ			■	■			
カワラヒワ	■	■	■	■	■	■	■
ホオジロ				■	■	■	
ホオジロ類		■					
カシラダカ	■						
ミヤマホオジロ		■					
アオジ	■	■					
コジュケイ						■	■
ドバト						■	
ガビチョウ	■	■	■	■	■	■	■

■ 確認

 ▨ 調査地外

 ■ 時間外

表 3 記録種比較(1998年及び2025年2月～9月)

科	種名	1998年	2025年
キジ科	キジ		●
カッコウ科	ホトトギス		●
ハト科	キジバト	●	●
タカ科	ノスリ		●
カワセミ科	カワセミ		
キツツキ科	コゲラ	●	●
	アオゲラ	●	●
モズ科	モズ	●	
カラス科	ハシブトガラス	●	●
シジュウカラ科	シジュウカラ	●	●
	ヤマガラ		●
	カラ類		●
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	●	●
ウグイス科	ウグイス	●	●
エナガ科	エナガ	●	●
メジロ科	メジロ	●	●
クイタダキ科	クイタダキ		●
ミソサザイ科	ミソサザイ		●
ムクドリ科	ムクドリ	●	●
ツグミ科	ツグミ		●
	ツグミ類		●
	アカハラ	●	
	シロハラ	●	
ヒタキ科	キビタキ		●
	ジョウビタキ		●
スズメ科	スズメ	●	
セキレイ科	キセキレイ	●	
アトリ科	シメ	●	
	カワラヒワ	●	●
ホオジロ科	ホオジロ	●	●
	カシラダカ		●
	ミヤマホオジロ		●
	アオジ		●
	ホオジロ類		●
キジ科	コジュケイ		●
ハト科	ドバト		●
チメドリ科	ガビチョウ		●
	計	18	32

日本鳥類目録第8版に準ずる。